


 RI会長
ゴードン R. マッキナリー

世界に希望を生み出そう

まるがめ

週報

2023.9.14
Vol.61
№10
(2915)
 会員数 55名 出席者41名・欠席者10名・免除会員10名
欠席者 麻田・松山・齋賀・和泉享・岸上・岡田・陶國・谷本・山下
林-会員

前々回出席率 79.1% (8/31)

MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

 会長 福田 洋子
幹事 尾崎 浩太郎
会報委員長 稲田 達典

お知らせ

- ∴ 9月のプログラム
7 (No.1)-クラブフォーラム
14 (No.2)-会員卓話
21 (No.3)-クラブフォーラム
- ∴ 他RC例会変更
- ∴ ニコニコBOX;
長年の救急医療に対して厚生労働大臣表彰をいただきました
中野和男君
福田会長お待ちしております
大西君

<ニコニコ会計累積/¥91,000>

- ∴ がんばるBOX;
出席できなくて
有家君 橋君
早退します
藤井君 後藤君
古川会員卓話ありがとうございました
福田君
先週のプログラム委員
クラブフォーラムを終えて
大西君

<がんばる会計累積/¥105,000>

例会場・事務局

丸亀市塩飽町50-3 丸亀プラザビル

■会長挨拶

私の自己紹介をさせていただきます。私は小、中、高校と丸亀で育ちました。大学で大阪に行き、就職で東京、結婚して松山に1年住み、丸亀に戻ってきました。そして私のうちの稼業を主人と二人で継ぐことになりました。24歳から現在まで、まだ頑張っています。ほんとは60歳でリタイヤして好きなことしようと夢はあったのですが、主人が57歳で亡くなり、夢はかなわなくなりました。人生わからないものですね。亡くなって14年いろいろありました。丸亀ロータリークラブに入会して12年半そして今年、会長。私の人生設計にはなかつたことです。

私の会社についてお話しします。讃岐うどんの製造販売、飲食事業をしています。まごころを皆さんよく利用してくれ有難うございます。

工場で製造しているうどんは、日本中の量販店そして世界の一部の地域に出荷しております。香港、台湾、韓国、モンゴル、ニュージーランドなどです。皆さん海外に行った時に探してみてください。又、うどん店の生地も製造販売しております。それについては、皆さん、どこかで見つけてくれてます。関東、関西のお店が多いです。

■例会事業; 会員卓話; 古川芳久会員

テーマ「私と防災活動」

「防災の日」についての質問から始まり、1.はじめに
2.体験談 3.各種防災活動への参加 4.家庭の防災活動
の4つの項目について分かりやすく、楽しく説明された。

1.はじめに

- ・防災の日 1923年9月1日の関東大震災にちなんで、1960年に制定
- ・災害の変化と対策 1942年から大きな災害の都度、NTTの対策を説明。

2.体験談

- ・自宅の2度にわたる被災(半壊・全壊)
- ・徳島における体験談(徳島県防災訓練、社員との出来事 等)
- ・高知における体験談(大川村での出来事、道路陥没によるケーブル露出)

3.各種防災活動への参加

- ・NTT西日本の災害対策について(市民講座で説明したため簡略説明)
- ・行政主催の各種防災活動への参加
(国土交通省・各県・各市の防災訓練や防災会議へ参加)

4.家庭での防災活動

- ・安全対策
家具への対策(食器棚や書棚の固定を写真により説明)
避難用品の準備(非常持出袋の確認)
備蓄用品の確認(災害用ポリタンク、災害用トイレ等を写真で説明)

・家族会議

- 家の中で安全な場所はどこか?
- 避難・備蓄用品の確認
- 避難場所や避難通路の確認
- 万が一の場合の連絡方法を確認(171伝言ダイヤルを説明)

これらについて説明し、最後に「災害は“いつ”“どこで”“どの様に”起こるかもしれない」「災害対策はみんなで安全意識を高く持ち、みんなで取り組んでいくことが大切」と、締めくくった。

